

記 事

## モンゴルにリエゾン・オフィス設置、ご利用ください！

### The Liaison Office was Established in Mongolia. Please Use It!

国立民族学博物館（以下、みんぱく）を含む、人間文化研究機構（以下、NIHU）では、平成28年度より「北東アジア地域研究推進事業」が始まりました。みんぱくが中心拠点となり、諸大学の拠点とともにネットワークを形成しながら、各拠点がテーマを分担することによって総合的な地域研究を進めるという体制です。具体的には、北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター、東北大学東北アジア研究センター、富山大学極東地域研究センター、島根県立大学北東アジア地域研究センターが、それぞれ、国際政治、環境問題、経済開発、近代史をテーマに参画します。NIHUのなかではほかに、日文研こと国際日本文化研究センターが島根県立大（近代史）と、地球研こと総合地球環境学研究所が東北大（環境問題）と、歴博こと国立歴史民俗博物館がみんぱく（移動史）とチームを組みます。

このプログラムを推進するにあたっては現地にリエゾン・オフィスが設置される予定です。その先駆けとして、2016年7月、モンゴル科学アカデミー歴史学・考古学研究所内に「北東アジア地域研究リエゾン・オフィス」が設置されました。

同オフィスを、大学共同利用機関の施設として、全国の諸先生がたにシェアしていただければ幸いです。上記の地域研究プログラムに限らず、モンゴルで現地調査をなさるとき、ぜひご利用ください。机や椅子、書架のほか、コンピューター等配置されています。

ただし、恒常的に人を派遣していません。利用規定もまだありません。みなさんの利用状況を参考にさせていただき、使い勝手のよい制度に充実させてゆきたいと考えます。当面は、本プログラムの中心拠点であるみんぱくに配置されている研究員の辛嶋まで、ご一報ください。

辛嶋 博善 (KARASHIMA Hiroyoshi)

国立民族学博物館 北東アジア地域研究拠点 拠点研究員

Research fellow, National Institute for the Humanities  
(Center for Northeast Asian study, at National Museum of Ethnology)

E-mail: hkarashima@idc.minpaku.ac.jp

〒565-8511 大阪府吹田市千里万博公園10-1

Address: 10-1 Senri Expo Park, Suita, Osaka 565-8511, Japan



「北東アジア地域研究リエゾン・オフィス」開所式

(写真右から) S. チョローン (S.Chuluun) モンゴル科学アカデミー歴史学・考古学研究所長、立本成文 (TACHIMOTO Narifumi) 人間文化研究機構長、D. レグデル (D.Regdel) モンゴル科学アカデミー副総裁 (現総裁)、菊池稔 (KIKUCHI Minoru) 在モンゴル日本国大使館公使参事官